

とっとり 県議会だより

平成27年6月定例会

編集・発行…鳥取県議会

県議会広報紙…年4回発行 平成27年9月1日発行

No.013

Jun.

6月
議会

📌 主な記事 Contents

代表質問	2p
一般質問	3~8p
委員会活動	8~9p
議決結果	10~11p
お知らせ	12p



6月26日 本会議の採決風景

6月定例会の概要

6月定例会は6月5日に開会。

平井知事から総額19.5億3千万円余の平成27年度鳥取県一般会計補正予算など17議案が提案された。2月定例会で可決した当初予算は知事選を控えた骨格予算であったため、この補正予算が肉付け予算として政策的事業予算が提案されたもの。

本会議では、代表質問は鳥取県議会自由民主党が、一般質問には29名の議員が登壇し、県政の諸課題について、知事や教育長らと活発な議論を展開した。

会期中、知事からは監査委員など6件の人事案件が追加提案された。

審議の結果、県立青少年社会教育施設の指定管理者制度導入について指導員の体制整備強化の検討を求める意見を付して補正予算等を可決するなど23の知事提出議案をすべて原案どおり可決、同意した。

議員提出議案では、6月末で失効となる県議会議員の報酬カットを今後も継続する「県議会議員の報酬の額の特例に関する条例の一部改正」や「地方財政の充実・強化を求める意見書」など10議案を提案。

平和安全法制整備法案に係る意見書では撤回を求める意見書を否決、慎重審議を求める意見書を賛成多数で可決するなど、8件を可決、2件を否決し、6月26日に22日間の会期を閉じた。